（様式１４）

東京大学大学院薬学系研究科附属創薬機構　 御中

202x年　　月　　日

**化合物純度検定依頼申請書**

貴機構から提供を受けた化合物サンプルの活性を確認いたしました。下記の確認事項を了解いたしましたので、以下のサンプルにつきまして、現時点でのLC/MSによる純度検定をお願いいたします。

１　申請者

研究者名　　　　　　　　　　　　　　役職

機関名　　　　　　　　　　　　　　　部署

電話番号　　　　　　　　　　　　　　E-mailアドレス

連絡担当者／申請者代理人（必要に応じ記載して下さい）

担当者名　　　　　　　　　　　　　　役職

機関名　　　　　　　　　　　　　　　部署

電話番号　　　　　　　　　　　　　　E-mailアドレス

２　いずれかご記入下さい。

BINDS課題番号

化合物サンプル提供依頼申請の受付番号

３　検定希望化合物サンプルID（下方向に列記し、行数やページが増えても構いません）

T-000000

T-000000

４　確認事項

1）本申請書記載のサンプルには、AMED BINDSへの申請課題目的の活性があることをその再現性を含めて確認できており、当該サンプル自体の情報公表や当該サンプルの化学構造情報からの研究展開を検討するにあたり、構造情報の根拠の一つとなる分子量および純度データについて、現時点での取得を依頼するものである。

2）本検定によるLC/MS（UV、ELSD、MSによる検出）測定は、当該サンプル中に構造情報から算出される分子量の化合物が存在する割合を推測するものであり、当該サンプル中に含まれる化合物が同一分子量の異性体である可能性や検出されにくい不純物が含まれている可能性を排除するものではない。

3）本検定のみで、化合物の構造やサンプルに含まれる活性本体成分の同定が必ずしも完結するわけではなく、NMR測定や別ロット合成品（別途購入品、再合成品等）の活性確認、標的分子との共結晶解析等により、さらに確認することが好ましい場合がある。

4）検定の結果、先に通知されていた化合物情報と大きく異なる検定結果が通知される場合がある。

5）以前に提出済の報告書記載事項を参照した結果、検定希望化合物サンプルIDの疑義照会を行うことがある。

6）本検定の依頼のみを根拠に、得られている成果に関する知的財産権の分与を主張することはない。

7）本申請は、原則として申請月毎に各依頼を取りまとめて検定作業がなされるため、検定結果の通知には、1～2ヶ月程度かかることがある。